

会 議 録

会議の名称	第2回行田市空家等対策協議会	
開催日時	平成28年3月15日(火) 開会：午後1時30分 閉会：午後2時30分	
開催場所	行田市産業文化会館2階 2B会議室	
出席者(委員) 氏名	工藤正司、阿久津彰男、尾澤照男、川野健人、大庭尚男、山本榮治、遠藤修平、 細井保雄、角田勝行、島田ユミ子、白井裕泰、朽木宏、小林敏信 (名簿順・敬称略)	
欠席者(委員) 氏名	無し	
事務局・担当課	【開発指導課】 青山課長、山崎主幹、小倉主査、田中主事	
会議内容	空家等対策計画(骨子案)について 特定空家等の判断(基準)について	
会議資料	(資料名・概要等) ① 次第 ② 資料1 (空家等に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための基本的な指針) ③ 資料2 (行田市空家等対策計画 骨子案) ④ 資料3 (ガイドライン別紙1～別紙4の概要) ⑤ 資料4 (問題のある空家等への対応)	
その他必要事項	傍聴人0名	
会議録 の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	平成 年 月 日	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
<p>司 会</p> <p>工 藤 会 長</p> <p>事 務 局</p> <p>工 藤 会 長</p> <p>各 委 員</p> <p>工 藤 会 長</p> <p>事 務 局</p> <p>工 藤 会 長</p> <p>尾 澤 委 員</p> <p>事 務 局</p> <p>尾 澤 委 員</p> <p>事 務 局</p> <p>工 藤 会 長</p> <p>司 会</p>	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料確認 <p>2 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工藤会長あいさつ <p>3 議事</p> <p>審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の議長につきましては、協議会条例第6条第1項の規定により、会長が務めることとなります。工藤会長、よろしくお願いいたします。 ・それでは、暫時議長として議事の進行を務めさせていただきますので、ご協力をお願いします。 ・議事 第1号、「空家等対策計画の骨子案について」でございます。詳細について、事務局より説明申し上げます。 ■配布資料1、2を用いた担当の説明 ・ただいま「議事 第1号」についての説明がありました。ご質問、ご意見がありましたら、挙手をお願い致します。 意見なし。 ・それでは、次の議事に移ります。議事 第2号、「特定空家等の判断基準について」でございます。詳細について、事務局より説明申し上げます。 ■ 配布資料3、4を用いた担当の説明 ・ただいま「議事 第2号」についての説明がありました。ご質問、ご意見がありましたら、挙手をお願い致します。 ・特定空家等の現地調査は協議会で行うのか。 ・現地調査は協議会ではなく、市の職員が行う。 ・自治会で実態調査をする必要はあるか。 ・今後は様々な空家の調査を行う予定であり、地区ごとのサンプル調査など、自治会の協力についても検討している。 ・以上で、本日の議事はすべて終了しました。 ・これもちまして、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。事務局に進行を返します。 ・委員の皆様におかれましては、慎重なご協議をいただき、誠にありがとうございます

	<p>ございました。頂戴したご意見等を踏まえ、今後の空き家対策に取り組んでまいりたいと存じます。</p>
	<p>4 その他</p>
司会 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・その他につきまして、事務局より連絡事項がございます。 ・本年度の協議会は本日で終了となり、次回の開催の日程等については別途連絡をさせていただきますので、ご協力お願いいたします。
司会	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいまの事務局の報告につきまして、ご質問がありましたら挙手をお願い致します。
朽木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県で検討されている内容は、空家になった後の対策ではなく、空家が増加しないようにしていると思う。仮に特定空家を行政で解体したとしても、空地の管理などの懸念が残る。空家になった後の事後対策だけではなく、空家になる前の事前予防も同時に検討した方がよいと思うが、検討はしているか。
事務局 工藤会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事前対策についても今後本協議会で検討していきたいと思う。 ・その他の政策として、まち・ひと・しごと創生本部を行田市で立ち上げし、総合戦略と人口ビジョンを作成した。行田市としての人口減少対策として、例えば、子育て世代定住促進など総合的な政策を用いて空家対策に取り組んでいる。人口減少を抑えることによって空家への事前対策を行っている。自然減などもあるが、今後の行田市のために、総合的に考えて市を盛りあげていきたい。
阿久津委員	<ul style="list-style-type: none"> ・空家対策計画の骨子案について、工程表を作ってわかりやすくしてもらいたい。そして自治会に要請をもらえれば、自治会も空家の把握に協力して空家対策に取り組んでいくので、よろしくお願ひしたい。自治会で困っているのは、空家の草木についてだが、市はシルバーセンターと協定を結んで所有者に伝えているとのことだが、空家の管理について、シルバーセンターと所有者で空家の管理について直接契約を結べるような体系を作れるとよいと思う。まずは、現状把握が一番大切だと思う。
島田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員は地域把握義務がある。防災面だけでなく災害時には、空家状況の把握も大切だと考えているので、双方向が協力できれば、よりよい対策ができると思う。
大庭委員	<ul style="list-style-type: none"> ・空家となるパターンの考察などを行い、対策を検討してはどうか。
尾澤委員	<p>桜ヶ丘小学校付近に以前は雇用促進住宅があったが、現在は入居者が減ってい</p>

事務局

る。土地は良いところなのに、入居者も少なく、建物も老朽化が進んでいる。
良い土地はもっと有効活用して行田を活性化したほうがよいと思う。

・今後計画書を検討するにあたり、現状調査、アンケート調査などを行い、皆様からいただいた意見を踏まえながら、会議の中で調整を行っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

5 閉会